

# 令和 4 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 4 年 8 月 4 日作成

大学名： 新潟大学タイトル： 世界遺産はだれのもの？

## 1：本ワークショップの要旨

世界遺産の登録をめぐるは、しばしば国と国との対立や衝突がみられる。特に近代以降の歴史にかかわる遺産では、戦争や植民地化の記憶が残っているため、その論争が激しくなる一方だ。このワークショップでは、そうした負の歴史も踏まえたうえで、世界遺産をまさに世界のもの＝みんなのものにするためのアイデアを議論したい。

## 2：本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

世界遺産についての正しい知識を身につけ、世界遺産は全人類のための遺産であるということを本来の目的を知ってもらう。また、一つの世界遺産をめぐる各国の立場を説明することで、物事を一方の視点から見るのではなく、多角的な視点で見ることができるようになってほしい。

日本ではあまり普及していないダークツーリズムという概念を説明することで、負の歴史や観光に対して新たな知識を身につけてほしい。

## 3：本トピックをとりあげる理由

現在佐渡金山の世界遺産登録を期待されているが、登録をめぐる日韓で対立構造が生まれている。これは日韓だけに限らず世界各地で起きており、世界遺産をめぐる対立は世界平和への弊害となっており、国際社会で考えるべき課題である。身近な例である佐渡金山から国際社会へと視野を広げるきっかけとしてほしい。

4 : 活動過程

(使用時間 : 100 分 参加人数 : \_\_\_\_\_)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・説明・動きなど	ねらい	使用する教材・備品	予想される反応、その他注意事項
前半 (45分)	<p>自己紹介</p> <p>・ なげかけ</p> <p>・ クイズ</p> <p>「世界遺産条約」について説明する</p>	<p>「わたしたちが暮らす社会(国際社会)と世界遺産について触れる」と説明</p> <p>「世界遺産といたらどういうイメージがありますか」</p> <p>「どんな世界遺産に行きましたか」 「どこに行ってみたいか」</p> <p>「世界遺産は何個」 「どこの国の世界遺産(以下の)」 (世界遺産検定の問題から出す可能性)</p> <p>どのような目的があるのかなど概要を説明</p>	<p>世界遺産登録、各国の争いなどの難しい問題に、とっつき易くする</p> <p>これからの進行の流れと概要の把握</p> <p>実際に現段階で生徒側がどの程度の知識を持っているか、どのようなイメージがあるかの把握</p>	ワークシート	なげかけとクイズに関しては実際に通した時間で量が変化する可能性

	<p>世界遺産の一般的な面の紹介</p>	<p>世界文化遺産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンサンミッシェルとその湾</li> <li>・バチカン市国</li> <li>・法隆寺地域の仏教建造物</li> <li>・厳島神社</li> </ul> <p>世界自然遺産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グランド・キャニオン国立公園</li> <li>・知床</li> <li>・小笠原諸島</li> </ul> <p>世界複合遺産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マチュピチュ</li> <li>・ウルル</li> </ul> <p>クイズ 富士山は自然と文化と複合複合のどれ</p>	<p>観光地として有名・人気なものを挙げることで、世界遺産の良い面（光の面）を説明</p>		
	<p>世界遺産の負の面の紹介</p>	<p>「世界遺産には明るい面だけが存在するわけではない」として負の面を紹介していく</p>	<p>世間的に知られていない負の側面を知ってもらう</p>		

	<p>・アウシュビッツ＝ビルケナウ収容所 ・原爆ドームの説明</p> <p>佐渡金山の説明</p> <p>明治日本の産業革命遺産説明</p>	<p>佐渡金山の問題と推薦までの流れを説明</p> <p>明治の産業革命遺産の問題と登録までの流れ、登録後の日本側の問題を説明</p> <p>「このような世界遺産をめぐる争いは他の国でもある。日本と韓国だけではない」と説明する例 ・パレスチナとイスラエル ・タイとカンボジア</p>	<p>佐渡金山の強制労働の事実、世界遺産登録へ向けての日本に対する韓国の立場、批判を知ってもらう</p> <p>明治の産業革命遺産の問題と登録の流れを知ってもらう</p> <p>日本側の対応の問題を知り、グループワークに役立ててもらう</p> <p>日本と韓国にとどまらず、世界的な問題として世界遺産について考えてもらう</p>	<p>日本（佐渡）側、韓国側どちらか一方に傾くことなく客観的な事実のみを述べるようにする</p> <p>佐渡や韓国にルーツを持つ人がいる可能性を考慮して言葉遣い等に気を付けること</p> <p>同様に出身やルーツが異なる生徒がいる可能性を考慮する</p>
休憩 (10分)				

<p>後半 (45分)</p>	<p>佐渡金山の解決策について、前例から参考にできそうなものを説明</p> <p>①ドイツの成功例</p> <p>②ダークツーリズムを紹介</p> <p>世界遺産の登録基準の説明</p> <p>ブレイクアウト</p> <p>グループワーク(候補①と②のどちらか一方を行う)発表</p>	<p>エッセンのツォルフェアアイン炭鉱業遺跡群</p> <p>・原爆ドーム</p> <p>・アウシュビッツ=ビルケナウ収容所</p> <p>ダークツーリズムをする上で大切なこと、前提知識</p> <p>好きな世界遺産や行ってみたい世界遺産についてグループで話してもらおう</p> <p>候補1 架空の建築物や自然を世界遺産に登録しよう</p>	<p>ドイツの強制労働の事実を踏まえた世界遺産登録への対応を知ってもらい、知識を得てもらおう</p> <p>日本ではあまり普及していないダークツーリズムについて知ってもらい、観光や負の歴史に対する新たな視点を身につける</p> <p>グループワークの前にメンバーとの交流を深め、話しやすい雰囲気をつくる</p>		<p>唯一の解決策は存在しないと思われるため、可能性・方法の提示程度であると留意</p> <p>架空の世界遺産や歴史を扱うことで、国同士の対立を深める可能性が低いと思われる</p>
		<p>候補2 地元の建造物や自然で世界遺産に登録したいものを挙げよう</p>			<p>世界遺産がもつ「普遍的価値」とは何かに重視したグループワーク</p>

時間が余った 場合	グループワー ク  発表	今回のWSで学 んだことで、 世界遺産に対 する印象・意 見がどう変わ ったかグルー プで話し合い を行う いくつかの班 に発表しても らう	最初に考えて もらった世界 遺産に対する イメージか ら、変化を感 じ取る		
--------------	-----------------------	--	--	--	--

#### 5：新型コロナウイルス感染症拡大防止のための工夫や留意点

オンライン形式によるワークショップの実施

#### 6：会場のセッティング（対面の場合のみ）

#### 7：使用する教材

- ・スライド内の写真
- ・ワークシート
- ・地図帳(白地図)…新潟大学学生側で用意、ワークシートなどに盛り込むなどしたものを用意。相手学校側に事前に配布してもらう  
(・スライドでは見にくいものがあつた場合、レジュメを用意)

#### 8：参考にした資料

HugKum. 一度は訪れてみたい世界遺産 18 選！ 注目の世界遺産をタイプ別に紹介  
世界遺産オンラインガイド 日本の世界遺産人気ランキング  
世界遺産オンラインガイド 世界の世界遺産人気ランキング

#### 9：その他

- ・言語による呼び方の違いや表記ゆれ
- ・グループワークの際、個別に様子を伺うことは難しいと思われるため、対応を考えておく必要有